

北見方面公安委員会定例会議の開催概要（令和5年3月15日）

令和5年3月15日（水）、定例会議が開催され、北海道警察北見方面本部からの報告があった。

1 報告

- (1) 4月中行事予定（案）
- (2) 2月中の苦情受理・措置状況
- (3) 令和4年中の懲戒等処分の状況
- (4) 交通死亡事故の発生状況
- (5) 特定自動運行の許可制度及び遠隔操作型小型車の届出制度の新設
- (6) 北見方面身辺警護班員・指定警護要員総合警護訓練の実施結果

2 委員からの発言等

- (1) 4月中行事予定（案）に関し、「広報重点にある「ヒグマによる人身被害の防止」、「山菜採りによる遭難の防止」についてですが、山菜採りはヒグマの被害に遭いやすいと思いますので、合わせてしっかりと広報をお願いします。」との発言があった。
- (2) 2月中苦情受理・措置状況及び令和4年中の懲戒等処分の状況に関し、「様々な現場対応がある中で、相手から強い口調で言われることもあると思いますが、冷静な対応をお願いします。」
「私生活上の問題は、大きく発展してしまうおそれがあります。職場内のコミュニケーションによって解決することもあると思います。」との発言があった。
- (3) 交通死亡事故の発生状況に関し、「様々な努力で交通死亡事故が減ってきている中、対向車線への飛び出しは重大事故に発展するおそれがあるため、ハード面の整備も含めて適切な対応をお願いします。」との発言があった。
- (4) 特定自動運行の許可制度及び遠隔操作型小型車の届出制度の新設に関し、「技術の進歩により、自動運行が整備されてきております。法整備や責任の所在などは時代によって変化していくため、大変だと思いますが、しっかりと対応をお願いします。」との発言があった。
- (5) 北見方面身辺警護班員・指定警護要員総合警護訓練の実施結果に関し、「実際の現場に近い環境で行った訓練は意義が大きいと思います。」
「警護への危機感が、時間が経っても薄れず、維持できるよう引き続き訓練をお願いします。」との発言があった。

3 決裁等

運転免許行政処分、公安委員会議事録等について決裁した。